

令和元年度（2019年度） 第3回 特別史跡熊本城跡保存活用委員会 主な意見

- 日時 2019年11月13日（水）9：30～11：30 ■場所 熊本市役所14階大ホール
 ■出席者 伊東（龍）委員長・今村委員・河島委員・坂本委員・西嶋委員・廣瀬委員・松田委員・毛利委員・山尾委員・山田委員 計10名
 ※伊東（麗）委員、永田委員、服部委員は欠席

議題 【千葉城地区（JT跡地、NHK跡地）について】

委員	委員意見	回答・対応
毛利	アンケート数が少ない。議員とか公民館館長とか熊本城に関心をもっている方にもアンケートを。NHK跡地の整備方針、史跡の整備方針については、前回委員会を受けて検討を示しているので評価する。ただ、管理棟を含め、熊本城になかったものをつくることについては、史跡外に検討していただきたい。特別史跡内に残していくべきものを再度議論する必要がある。	統計学上の考えに基づいて結果を出した。今後も必要に応じてアンケート調査を行っていきたい。
坂本	アンケートの集計と結果を基にした評価が大事。前回発言した震災ミュージアムとの関連は。	熊本城全体の話なので、他施設とのすみ分けを整理が必要。
西嶋	今回の目的達成型アンケートは古い。城内施設の変遷を見ると今回の施設問題も含めて場当たりの。地域は中・長期的土地利用についてランドデザインやマスタープランを国に示して、国に同調してもらう流れを作るべき。	皆さんからの意見を参考にしていく。
河島	高橋公園が特別史跡に含まれていない。邪魔な銅像置場となっている。（NHK、JT跡地と）一帯として考える必要がある。NHK跡地の看板には原道館を明記すべき。宮本武蔵について解説板だけでなくレプリカを用いた展示をお願いしたい。JT跡地に宮本武蔵の展示施設があれば、熊本城東側への回遊性が生まれる。監物台樹木園の利活用がなされているのか疑問。県立第一高等学校が熊本城外へ移転すればジェーンズ邸も復元できる。。事務所機能は城彩苑に隣接した施設をつくれれば良い。保管場所は熊本城外でも可。	いただいた意見を検討の材料としていく。
西嶋	参考資料に示してある熊本城の歴史的に説明が付かない施設は今後難しいと、各委員が指摘している。ランドデザイン 2050 では、旧花畑別館一帯を拠点施設導入地区と示している。個人的には、今必要とする機能を有する施設建設候補地として最適であると思う。	ランドデザイン 2050 は貴重な提言と認識している。

山田	NHK 跡地の史跡整備について。武蔵の井戸や住居、千葉城など資料や根拠が少ない。裏付けや証明する資料は存在しているのか。	いずれも特定は難しい。解説板など説明には十分注意する。
今村	宮本武蔵住居は江戸時代の絵図でも分からない。千葉城の絵図には武蔵の高弟寺尾信行の住居があるので、個人的にはここに武蔵を住まわせていたと考えている。	
山尾	史跡整備は、概ね了解した。一方で施設整備は個人的には管理事務所は特別史跡外が良いと考える。特別史跡内に新しい施設は建てない方が良い。	必要な機能・規模を整理した上で皆さんの意見を参考に検討していく。
委員長	特別史跡内には無い方が良いというのは、尊重していきたい。	

報告 【1）特別史跡熊本城跡の追加指定について 2）「高麗門・御成道跡」の暫定整備について】

委員	委員意見	回答・対応
委員長	高麗門・御成道跡の「暫定整備」の「暫定」とは	熊本城復旧後に、熊本城全体の整備の中で高麗門も計画を立てて整備をする予定のため。
毛利	参考資料④⑤⑥にある解説版（案）の位置は、こちらの要望通りなのか。	地域の要望通りに進めている。
今村	高麗門とは建築様式の事を指すのか、櫓門の事なのか。	櫓門として認識している。
毛利	現在城下にマンション建設が進行している。以前は熊本城石垣の高さから50m制限であったが、2010年には55mに規制が緩和された。また、今年10月には景観審議会で70m程度まで緩和されている。これでは熊本城を見下ろす形となる。景観や城下町らしさが担保されるのか。	今回の改正によって、マンションの乱立や景観上適さない建物が増えるということではなく、景観審議会に諮ったうえで一定の条件を満たしたものが建てられるものと認識している。今後も担当課との情報交換が必要と考えている。
西嶋	都市戦略会議では、市街地側はエリアの整備構想を作り、その後高層化を検討するという順番にしていたが、高さや容積の話のみが取り上げられたもの。熊本城周辺のバッファゾーンをどう位置づけるのか。夜間景観も含めて当局は考えていただきたい。	

【3）「特別公開第1弾」について】

委員	委員意見	回答・対応
松田	特別公開第1弾の入園者数をどう評価するのか。県内・県外、インバウンド客、個人、団体などの比率についての情報が無い。目標人数は想定していたのか。プロモーションや周知方法の問題。特別公開第2弾では、事前予約を含めたデジタルの導入や事前予約を検討してほしい。データを基にマーケティングが可能。また二の丸駐車場でバスの乗降所を作してほしい。	詳しい旅行客層の把握はしていない。個人客、団体客の確認はできているが、資料化がまだ。
山田	バス駐車場を城彩苑西側に移動させた事で、賑わいが城彩苑に集中している感がある。	バス乗降場の件や駐車場と城彩苑の賑わいの関係性について分析をして第2弾に繋げたい。
広瀬	高齢者の観光客が多く、城彩苑から二の丸へ上がるのは大変なこと。二の丸駐車場にバス乗降所の設置検討をお願いします。共通チケットについて。わくわく座ミュージアム、県美、市博いずれも外国人にとっては「ミュージアム」なので、チケットに地図を入れるとわかりやすい。見学ルートについて。特別公開ルートと共に戌亥櫓や多方面にわたるルート設定を。案内板について、例えば二の丸駐車場から出た所にある案内板は右側が「市街地」方面と指示しているが、歩行者を対象としているのか車両を対象としているのか不明確。案内板が歩行者に向けたものなのか、車に向けたものなのかを配慮していただくと良い。	指摘いただいた箇所（二の丸駐車場から出た所）をはじめ、城内のサイン多数をわかりやすい表示に改善した。
西嶋	経済的な活性化の戦略が必要。全体的視野が無い。これから滞在・滞留型の観光を考える。消費額が全然違う。熊本城を見せる体制、市民対応と来訪者対応をそれぞれ考える。	
河島	熊本県立美術館で現在熊本の歴史を扱った特別展示を行っている。市の方でも周知を行っているのか。また県伝統工芸館の紹介を含めて、案内表示等工夫するように。	周知に努めている。

【4）熊本城復旧取組状況について】

委員	委員意見	回答・対応
	特に無し。	